

丹波中学校だより



清流の辺

せい

りゅう

ほとり

2020. 9. 14

文責 丹波中校長 清水浩喜



★第52回清流祭★



多くの皆様方に、感謝です！！

9月13日(日)、歴史と伝統ある丹波中学校第52回「清流祭」の開催にあたり、多くの皆様にご理解とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

本来であれば、昨年の「100人プロジェクト」に続き、多くの皆様にご来場いただくことを期待しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策として、参観者を限定したり規模縮小に取り組んだりするなど、異例の清流祭となりました。この点については、大変残念ではありましたが、こうした中でも、精一杯の力を出し切る丹波中生徒たちでありました。学園祭ができる喜びを爆発させ、新たな歴史を創造しようと躍動し、明るい未来につながる清流祭となりました。丹波山村に丹波中あり！丹波山村の明るい未来を創造する生徒たちここにあり！感動に包まれました。

「ひまわり開花プロジェクト」にご賛同いただいた多くの皆様、ありがとうございます。花びらは、なんと400枚を超えました。村民の皆様、ご家族とその関係者の皆様、道の駅やのめこい湯に立ち寄り書いてくださった皆様、丹波中を愛する多くの皆様、本当にありがとうございます。一つひとつのメッセージから、やさしさとあたたかさにつながりが伝わり、大きなエネルギーとなりました。コロナ禍をプラスに変える大きな取組となりました。

さらに、村当局のご尽力により、村内放送によるライブ配信が行われました。来場できなかった村民の皆様にも、生徒たちの様子をご覧いただくことができました。画期的な取組に、感謝申し上げます。

《学校教育目標》

- ふるさとを愛し、ふるさとから学び、ふるさとを創造する生徒の育成
- 知：自ら学び続ける生徒
- 徳：自分に厳しく、他人にやさしい生徒
- 体：心身ともに、たくましい生徒



小中運動会

「協力&笑顔で深めよう26人の力」



★小中学生が力を合わせ、全力を出し切った運動会でした。丹波山村の素晴らしき伝統です。

第52回清流祭「STORY」



★県下で最も小さな中学校ですが、一人一人の活躍と団結力で、大きな感動をもたらしました。脈々と続くこの素晴らしき伝統は、丹波中の誇りであります。そして、生徒たちは、この経験を糧にして、一步上に、大きく成長していきます。多くのあたたかいご声援をありがとうございました。
※ホームページにもその様子を掲載しています。ぜひご覧ください。